

専門調査会委員からあらかじめ
提出された資料

平成 13 年 7 月 3 日

2001年6月29日

重点分野推進戦略専門調査会
会長 井村 裕夫 殿

三菱マテリアル(株)
秋元 勇巳

平成14年度の科学技術に関する予算、人材等の資源配分
の方針についてのコメント

第六回の専門調査会に出席できませんのでコメントを文書で提出させていただきます。

「平成14年度の科学技術に関する予算、人材等の資源配分の方針について」では、環境分野における重点項目として「地球温暖化研究」及び「ゴミゼロ型・資源循環型技術研究」の2項目のみが挙げられておりますが、環境プロジェクト会合においては、上記2項目に加えて、「地球規模水循環変動研究」、「化学物質リスク総合管理技術研究」、「自然共生型流域圏・都市再生技術研究」が重点課題として選ばれており、いずれもその重要性が認識されたところです。従ってこれ以上絞り込む必要があるのであれば、更に環境プロジェクト会合での議論をつくすことが望ましかったと考えます。

8分野の重点項目プロジェクトは、夫々の検討結果をとりまとめたうえ、8分野のなかから重点テーマを抽出するとの趣旨ではじめられたと理解しておりました。4分野からのみ重点テーマを選ぶとの方針であれば、プロジェクト発足時にその趣旨を徹底して頂ければ混乱も少なかったように思います。(エネルギーが何故重点分野でないかとの思いは残りますが。)

以上